

(2) 指定成分等含有食品の健康被害情報について

厚生労働省 健康・生活衛生局
食品監視安全課 食品健康被害情報管理室

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報
(令和7年4月1日～令和7年4月30日)

【1. 指定成分等含有食品による健康被害報告件数(月別・性別(単位:人))】

含有する指定成分等	(製品数)	4月			累計
		男性	女性	不明	
コレウス・フォルスコリー	(3)	1	1	1	3
ドオウレン	(0)	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	(1)	0	1	0	1
ブラックコホシュ	(1)	0	1	0	1
合計	(5)	1	3	1	5

【2. 年齢(単位:人)】

含有する指定成分等	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	不明	累計
コレウス・フォルスコリー	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
ドオウレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ブラックコホシュ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	5

【3. 主な症状(単位:件)】

※複数回答あり

コレウス・フォルスコリー		プエラリア・ミリフィカ		ブラックコホシュ	
下痢	1	腹痛	1	その他	※
その他	※	吐気・嘔吐	1		

※その他の内容: 【コレウス・フォルスコリー】頻尿、動悸、めまい等 【ブラックコホシュ】多汗(更年期様症状)等

【4. 重篤度(単位:人)】

含有する指定成分等	軽微	軽度	中等度以上	死亡	未回答・不明	累計
コレウス・フォルスコリー	3	0	0	0	0	3
ドオウレン	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	1	0	0	0	0	1
ブラックコホシュ	1	0	0	0	0	1
合計	5	0	0	0	0	5

(参考) 軽微: 摂取者が、医療機関を受診していない場合、
軽度: 摂取者が、医療機関において外来治療を要した場合
中等度以上: 摂取者が、医療機関において入院治療を受けた場合
死亡: 摂取者が、死亡した場合

【5. 他のいわゆる「健康食品」の摂取状況/医薬品の摂取状況(単位:人)】

含有する指定成分等	他のいわゆる「健康食品」の摂取状況			医薬品の摂取状況			累計
	あり	なし	不明	あり	なし	不明	
コレウス・フォルスコリー	2	1	0	0	2	1	3
ドオウレン	0	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	0	0	1	0	0	1	1
ブラックコホシュ	1	0	0	0	1	0	1
合計	3	1	1	0	3	2	5

【参考】指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報
(令和2年6月1日～令和6年12月31日)

【指定成分等含有食品による健康被害報告件数(年次別)】

含有する指定成分等	令和2年 ※6月1日～	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
コレウス・フォルスコリー	106	121	87	69	73
ドオウレン	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	16	14	19	6	9
ブラックコホシュ	70	49	10	0	11
プエラリア・ミリフィカ +ブラックコホシュ	6	6	17	7	0
合計	198	190	133	82	93

(※令和2年6月から制度施行)
注：製品の販売数量については把握していない

【主な症状】

含有する指定成分等	主な症状
コレウス・フォルスコリー	下痢(軟便を含む)、腹痛、かゆみ・発疹、 検査値の異常(肝機能)、便秘、頭痛 等
ドオウレン	健康被害報告なし
プエラリア・ミリフィカ	不正性器出血、月経不順、かゆみ・発疹、 胸の張り、腹痛 等
ブラックコホシュ	胃痛(胃の不快感を含む)、かゆみ・発疹、月経不順、 検査値の異常(肝機能)、頭痛 等
プエラリア・ミリフィカ +ブラックコホシュ	不正性器出血、月経不順、かゆみ・発疹、腹痛 等